



呉を満喫する モデルコース

昼編

START



中心部

① 歴史の見える丘から 造船所を一望

明治以降の呉の歴史が一望できる公園として、昭和57年(1982)に完成。戦艦「大和」を建造したドック跡や、旧呉鎮守府庁舎を高台から望むことができます。



中心部

② アレイからすこじまで 昼の海辺散歩

呉基地係船堀に隣接する臨海公園・アレイからすこじまでは、呉ならではの散歩コース。国内で唯一間近に潜水艦を望むことができる公園で、旧海軍工廠のレンガ倉庫や(旧)魚雷積載用クレーンなども見られます。



倉橋

③ 美しい海景色が広がる 倉橋エリアへ

呉市中心部から南下して音戸大橋を渡り、瀬戸内海に浮かぶ倉橋島へ。白砂青松の美しい景観が広がる桂浜は、夏は海水浴客で賑わうほか、隣接する施設ではSUPやシーカヤックなどのマリナクティビティ(要予約)も体験できます。



公衆衛生の豆知識 出典

首相官邸ホームページ「ほかの人にうつさないために」
(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>)より加工・編集して作成

正しいマスクの着用

1



鼻と口の両方を
確実に覆う

2



ゴムひもを耳にかける

3



隙間がないよう
鼻まで覆う

倉橋

④ くらはし 桂浜温泉館でランチ

ビーチを散策したあとは、桂浜のすぐそばに立つ温泉施設へ。瀬戸内の鮮魚をふんだんに使用した和食ランチをいただいたあとは、露天風呂の金泉と広い内湯の銀泉など、効能豊かな温泉でのんびりと湯浴みを満喫しましょう。



音戸

⑤ 平清盛の伝説が残る音戸の瀬戸



「音戸の瀬戸」とは、本州と倉橋島を隔てる海峡のこと。かの平清盛が開削したといわれており、別名“瀬戸内銀座”とも呼ばれる瀬戸内海有数の航路です。アーチ状の赤い橋がシンボルとなっています。



音戸

⑥ 旅の締めくくりは音戸のカフェ

音戸の周辺には、SNS映えるスタイリッシュなカフェが点在しています。呉服店が営む落ち着いた雰囲気の魅力の店や、目の前に広がるオーシャンビューが自慢の店など、気分に合わせて立ち寄ってみましょう。



呉を満喫する モデルコース

夜編



呉市ガイド



START

中心部

① 夕呉クルーズで
艦艇に大接近!

日の入り時刻に合わせて運航する夕呉クルーズでは、海上自衛隊の呉基地周辺を約35分かけて周遊。呉湾に沈む夕陽と艦艇のコントラストが見事です。青空が広がる日中の定期便もあり、こちらは当日受付可能で1日4～5便運航。



昼は瀬戸内海の島々を見渡せます!



中心部

② 夜景がきらめく
灰ヶ峰展望台

市街地北部にある標高737mの灰ヶ峰は、ハイキングコースとしても人気ですが、夜になると、呉市街地から港町まで一望できるきらびやかな夜景が広がります。広島県随一の夜景は、デートスポットとしても有名です。





中心部

3 地元人に人気。生簀のある焼き鳥屋

呉の焼き鳥屋では、活魚が泳ぐ生簀を備えている店が数多く存在。各店自慢の焼き鳥と瀬戸内海の新鮮な魚介類と一緒に食べることができます。魚のすり身とタマネギなどを混ぜてあげた「がんす」など、ご当地グルメも忘れずに。



中心部

4 赤提灯が揺れる蔵本通りの屋台巡り

市内を南北にのびる蔵本通りでは、18時を過ぎると10軒ほどの屋台が賑わいを見せます。ラーメンやおでんなどの定番から創作料理まで多種多様な屋台があり、深夜まで営業している店もあるため、呉の夜をとことん楽しめます。



公衆衛生の豆知識

出典 首相官邸ホームページ「正しい手の洗い方」
(<https://www.kantei.go.jp/jp/headline/kansensho/coronavirus.html>) より加工・編集して作成



正しい手の洗い方

ドアノブや電車のつり革など様々なものに触れることにより、自分の手にもウイルスが付着している可能性があります。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などこまめに手を洗います。

手洗いの前に ・爪は短く切っておきましょう。 ・時計や指輪は外しておきましょう。

1



流水でよく手をぬらした後、石けんをつけ、手のひらをよくこすります

2



手の甲をのばすようにこすります

3



指先・爪の間を念入りにこすります

4



指の間を洗います

5



親指と手のひらをねじり洗います

6



手首も忘れずに洗います

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。